

Express5800/i110Rb-1h I2C ケーブル取り付け手順書

【概要】

本手順書はExpress5800/i110Rb-1h（以下「本体装置」という）でHDD監視機能を利用するために必要なI2Cケーブルの接続の手順を示します。

【参照資料】

- N8100-1233 Express5800/i110Rb-1h ユーザーズガイド
- N8103-101 ディスクアレイコントローラ(SATA2)ユーザーズガイド または N8103-103 ディスクアレイコントローラ(SATA2)ユーザーズガイド

【注意事項】

ディスクアレイコントローラ(SATA2)のファームウェアおよびBMCファームウェアのアップデートが必要です。詳細は <http://nec8.com/care/techinfo/techinfo.html> を参照して下さい。

1. 事前準備

本体装置の装置レビジョン(FR)を確認して下さい。(下図参照)

- ・ 1.1, 1.2, 1.3, 1.4, 1.5, 1.6 の装置 I2Cケーブルを準備する必要があります。
I2Cケーブルが必要な際は弊社 ファーストコンタクトセンターにお問い合わせください。
TEL 03-3455-5800 受付時間 9:00~12:00 13:00~17:00 (土日、祝日を除く)
- ・ 1.7 以降 の装置 本体装置のI2Cケーブルを使用します。(マザーボードに接続済)



FR(本体装置背面の LABEL に記載)

I2C ケーブル (804-063318-050)

ドライバ(+)が必要です。あらかじめご用意ください。

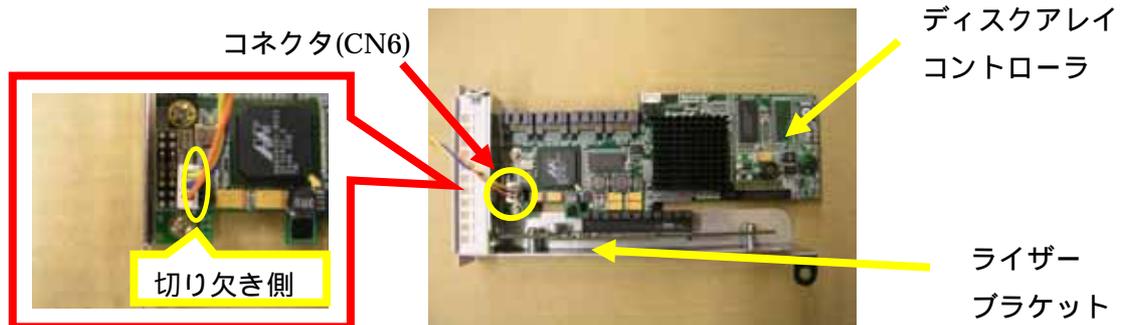
危険防止及び故障防止のため、作業を行なう際は本体装置の電源を OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

ユーザーズガイドを参照してトップカバーおよびライザーブラケットを取り外してください。

2 . I2C ケーブルの取り付け

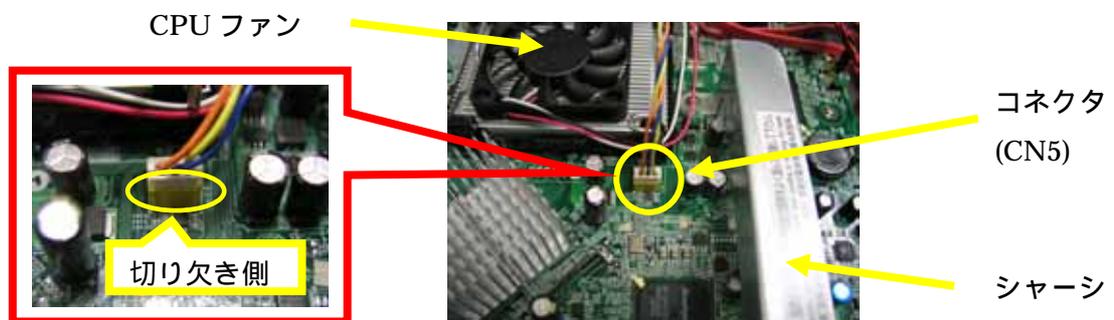
ユーザズガイドを参照してライザーブラケットにディスクアレイコントローラ (N8103-101/103)を取り付けてください。既に取り付けられている場合はに進んで下さい。

ディスクアレイコントローラのコネクタ(CN6)に I2C ケーブルを以下の向きに接続してください。(I2C ケーブルのコネクタはどちらも接続できます)



ユーザズガイドを参照してライザーブラケットをマザーボードのスロットに実装してください。I2C ケーブルを挟まないように注意して下さい。

マザーボード上のコネクタ(CN5)に I2C ケーブルを以下の向きに接続してください。(I2C ケーブルのコネクタはどちらも接続できます)



マザーボード上の CPU ファンやシャーシ部分に I2C ケーブルが被らないように注意してケーブル処理をしてください。(必要に応じてケーブルを束ねるなどして適切な配線処理を行って下さい。)

ユーザズガイドを参照してトップカバーを取り付けて下さい。

以上で終了です。